

追悼の言葉

令和3年12月17日の午前に大阪の西梅田こころとからだのクリニックで放火事件があり、院長やスタッフを含め25名の方が亡くなるという前代未聞の大惨事が発生してしまいました。同クリニックは日精診の会員クリニックではありませんが、院長の西澤弘太郎先生は日精診の正会員であり、松原市の西澤医院でも精神科を担当していました。改めて西澤先生を含め25名の亡くなられた方々に哀悼の意を表します。また大勢の通院患者さんは大阪精神科診療所協会に依頼し、継続して診療を受けられるようお願いしています。通院患者さんも大きなショックを受けており、心のケアも必要です。大阪府では相談窓口を開設しておりますので通院中の方はご相談ください。事件の全容は警察の捜査を待たなければなりませんが、日精診としても火災などの非常事態への対応、避難経路の確認などを徹底し、患者様が安心して通院できるクリニックを目指して行きたいと考えております。

令和3年12月27日

公益社団法人 日本精神神経科診療所協会

会長 三木 和平